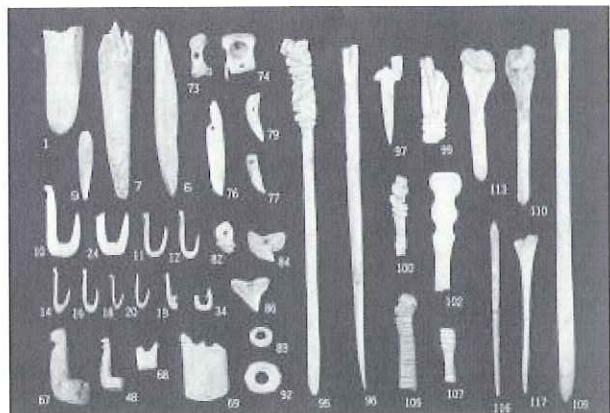
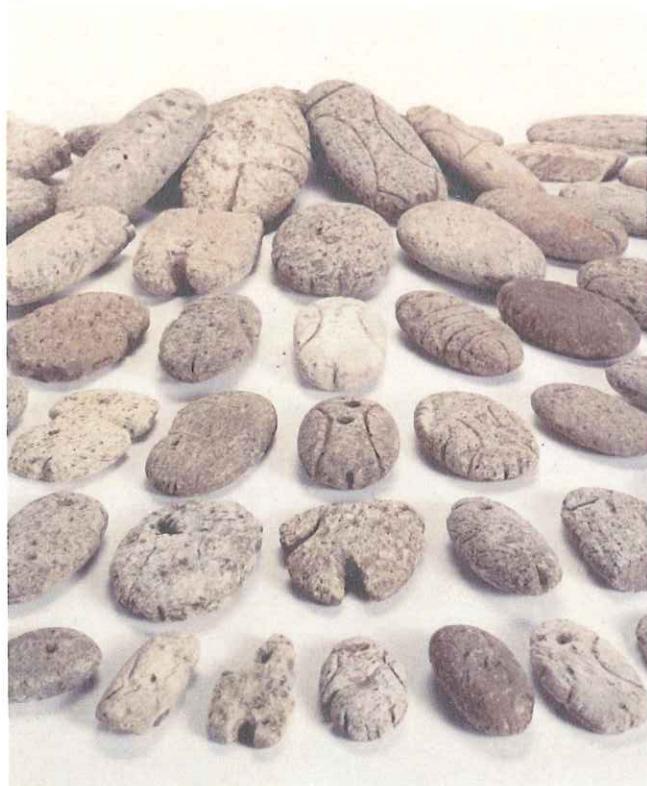


くぬぎばるかいづかしゆつどひん
柊原貝塚出土品

【所 在 地】垂水市田神2750-1 垂水市文化会館

【種 別】県指定有形文化財（考古資料）

【指定年月日】平成24年4月20日



柊原貝塚出土品は、縄文時代後期から晩期のもので、残存状況が良好で、人工遺物・自然遺物とともに豊富な種類と量があり、鹿児島県の縄文時代遺跡の中でも屈指の情報量を誇る。特に、軽石製の人形製品（岩偶）は、土偶の盛行と関係付けることができ、他地域の文化を南九州の風土に合わせて適応したものとしてみることができる。また、装身具や祭祀具が変化する様子が連続的に把握でき、当時の社会変化を考察する上でも重要である。